

事業区分
金銭給付

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中小企業の人づくり支援					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	16	計画事業名	中小企業の人づくり支援			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化							[事業開始] 平成 3 年度	
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援							[終了予定] - 年度	
		[施 策] ⑤次代を支える担い手づくり								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	中小企業の人づくり事業助成金交付要綱(事業団)						
	事業対象	区内中小企業								
	事業目的	経営の改善や人材の育成を図るための講演会、セミナー等への参加を促進し、中小企業の人材育成を図る。								
	事業内容	スキルアップ助成 受講料の2分の1、限度額1社あたり3万円								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	助成件数	件	20	24	15	17			
		成果指標	効果があったと回答した企業の割合	%	90.0	100	100	100		
	決算額 (単位:千円)					305	290	316		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				850	802	803		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				771	290	316		
		総経費				1,621	1,092	1,119		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				1,621	1,092	1,119				
前回評価から改善した事項	助成金の募集締切後に、相談のあった事業者に対して、無料で実施される公的機関のセミナー、講座情報の提供を行うよう、努めた。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	5月には、申請総額が予算額に達し、募集を終了するなど、本事業の需要は伸びている。個々の事業者の人材育成の意欲を促進するために、必要と考えられる支援策である。							
	効率性	3	様々な区内中小企業の、多様なニーズに対応していくためには、区、産業振興事業団が直接セミナーを実施するほかにも、民間機関等で実施している研修会への参加を促す仕組みを合わせていくことが、効率・効果的である。							
	手段の適切性	3	対象となる研修会の範囲が広く、比較的簡易に申請ができるなど、他の公的機関にはない制度であり、区内中小企業が利用しやすい支援策となっている。							
	目的達成度	4	支援対象企業のすべてから、研修受講効果があったとの報告を受けており、区内中小企業の人材育成に寄与している。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
区内中小企業の後継者育成、技能承継が課題となっていることからわかるように、中小企業の存続・発展にとって、人材育成は不可欠なものである。支援対象企業からの報告でも、一定の成果が認められることから、中小企業の人材育成を促進している事業の一つとして維持とする。						維持				